

<様式14>

(対象事業：ミュージアムを核とした地域文化資源の整備・活用に係わる事業)

事業名：一首藤定の夢美術館—
ロシア国立東洋美術館所蔵
首藤コレクション展

事業者名：大分県立芸術会館

連携事業館名：首藤コレクション里帰り大分県推進
協議会、大分県造形教育研究会

住所：大分県大分市牧緑町1番61号

TEL：097-552-0077

FAX：097-552-0080

HPアドレス：<http://geijutukaikan-b.oita-ed.jp/>



①施設概要

昭和52年9月開館。県立の美術館として、大分県の近世から近・現代にいたる作家、作品、美術事象についての調査・研究および展覧会を実施するとともに、国内外のすぐれた美術品を紹介している。また、美術に関する講座、講演会、ワークショップ等の普及事業も、あわせて実施している。

②事業の意図目的

「地域に根ざした美術館活動」と「学校・教師と協力した鑑賞教育の開発」を目的として、県民の長年の要望に応え、首藤コレクションの全体像を紹介する初めての展覧会を開催する。展覧会の開催に当たっては、地域の人々と協働して、首藤定氏の功績を顕彰すると同時に、美術品を介して地域の歴史を掘り起こすことで地域文化の一層の活性化をはかる。また、学校と協働して「スクールミュージアム」を実施し、子どもたちが郷土の文化遺産を継承すると同時に、より創造的、主体的に美術作品を鑑賞し、楽しむ機会を提供する。さらに、教職員とともに、鑑賞教育のより充実した教材の作成に取り組み、学校と美術館との連携強化と相互の美術鑑賞教育の向上を目指す。

③事業概要

首藤コレクションの全体像を初めて紹介する展覧会では、当館が平成15年から三か年にわたりロシア国立東洋美術館で実施した首藤コレクションの調査の成果をふまえ、日本初公開の中国画と工芸を含むロシア国立東洋美術館同館所蔵の120点と、昭和50年に旧ソ連政府から日本政府に寄贈され、その後京都国立近代美術館に収蔵された旧首藤コレクションの福田平八郎作品10点と首藤定関連資料10点をあわせた140点を展示した。展覧会関連事業として、「首藤コレクション里帰り大分県推進協議会」会員をはじめとする地域の人々と協働して展覧会場に「首藤定顕彰コーナー」を設け、さらに、県内2会場で「首藤定氏を語る講座」を開催し、広く首藤定氏の人と功績を紹介した。また、学校と協働して県下の小中学校3校で、地域の協力も得て当館の所蔵品を展示する「スクールミュージアム」を実施し、子どもたちが美術や郷土の文化遺産に楽しく能動的にふれる機会を提供した。また、「大分県造形教育研究会」会員の教職員と協働して、子どもたちの展覧会鑑賞補助のための「ワークシート」と「こども美術館」のプログラムを作成し、学校と美術館との連携強化と相互の美術鑑賞教育の向上を図った。

④事業の製作物及び報告書等

事業の製作物 テキスト ワークシート その他 (ポスター、ちらし)
作成した報告書等
ビデオ ()
冊子 ()
その他 ()

⑤参加者状況

	参加者人数	延べ	41,068人
内 訳	○展覧会入場者		39,215人
			(一般 36,361人:高大生 693人:小中生 2,161人)
	○関連事業		1,853人

(1) 事業の実施状況について

旧満州の大連で実業家として活躍した首藤定(1890～1959年、大分県臼杵市出身)が美術館設立を計画して収集した東洋美術のコレクションは、第2次大戦後の混乱期に邦人救済のため食糧と引き換えに旧ソ連に譲渡され、現在その多くはロシア国立東洋美術館に所蔵されている。近年来、ロシアに渡った首藤コレクションの全貌を見たいという県民の声が高



「首藤コレクション展会場」

まり、首藤氏の故郷臼杵市を中心に「首藤コレクション里帰り大分県推進協議会」が設立された。大分県立芸術会館では、この県民の要望の高まりに応え、平成15年から三か年にわたりロシア国立東洋美術館で実施した首藤コレクションの調査の成果をふまえて、首藤コレクションの全体像を紹介する初めての展覧会を開催し、首藤氏が果たせなかった美術館設立の志を『首藤定の夢美術館』として実現させた。展覧会の開催に当たっては、「首藤コレクション里帰り大分県推進協議会」会員をはじめとする地域の人々や学校、「大分県造形教育研究会」会員の教員と協働して、関連事業を実施し、「地域に根ざした美術館活動」と「学校・教師と協力した鑑賞教育の開発」の実現を目指した。展覧会及び関連事業の概要は下記のとおり。

展覧会名：―首藤定の夢美術館―

「ロシア国立東洋美術館所蔵 首藤コレクション展」

会 期：平成19年12月11日(火)～平成20年2月3日(日) 45日間

会 場：大分県立芸術会館 第一、二、三展示室

展示内容：首藤コレクション(ロシア国立東洋美術館所蔵)	120点
京都国立近代美術館所蔵福田平八郎作品	10点
首藤定関連資料	10点
合計	140点

関連事業：《地域に根ざした美術館活動》

【首藤定顕彰コーナー】の設置

「首藤コレクション里帰り大分県推進協議会」と協力して、首藤定氏を紹介する解説パネルを作成し、展示室にコーナーを設け掲示した。展覧会終了後は、臼杵市内の公的機関で活用。

【首藤定氏を語る講座】

「首藤コレクション里帰り大分県推進協議会」会員と協力して講座資料を作成し、同会会員が講師となって首藤定氏の顕彰を行った。大分市と臼杵市で1回ずつ開催した。

日時／平成19年11月15日(木)14:10～15:00

(会場)臼杵市立下南小学校音楽室

平成20年 1月13日(日)13:30～15:00

(会場)当館講堂

参加人数／延べ140人

【講演会①】

日時／平成19年12月15日(土) 13:30～15:30 会場／当館講堂

講師／大分県立芸術会館福館長兼学芸第一課長 佐藤直司

演題／ロシア国立東洋美術館における首藤コレクション

参加者／30人

【講演会②】

日時／平成20年1月19日(土) 13:30～15:30 会場／当館講堂

講師／大阪市立東洋陶磁美術館学芸課長 出川哲朗氏

演題／首藤コレクションの東洋陶磁 参加者／85人

【展示解説】

日時／平成19年12月15日(土) 11:00～12:00 会場／当館展示室

平成19年12月22日(土)、平成20年1月12日(土) 13:30～14:30

講師／当館学芸員

参加者／100人

【ボランティア(芸館サポーター)の活動】

展覧会の事前広報・講演会及び講座の補助・支援活動等を行った。

日時／平成19年11月7日、22日、12月15日、1月19日、26日

参加人数／延べ16人

《学校・教師と協力した鑑賞教育の開発》

【スクールミュージアム】

大分県下の小中学校3校で当館の所蔵品を紹介。大連に美術館を設立することを計画していた首藤定氏にかわり、子どもたちが所蔵品の中から作品を選択し、自分たちの美術館づくりを楽しむ場を提供した。

参加者／延べ1,357人(関連事業を含む)

【ワークシートの制作】

「大分県造形教育研究会」会員の教員と協同で小中学生対象の展覧会鑑賞補助教材を作成した。

参加者／延べ13人

【こども美術館―首藤コレクションを探せ!―】

「大分県造形教育研究会」会員の教員と協同でプログラムを作成し、同会員、芸館サポーターも参加して実施した。

日時／平成20年1月26日(土) 10:00～11:30、13:30～15:00

会場／当館講堂・展示室 講師／当館学芸員 参加者／58人

【親子美術鑑賞会】

日時／平成20年1月5日(土)、2月2日(土) 13:30～14:30

会場／当館展示室 講師／当館学芸員 参加者／54人

(2) 地域との連携について

首藤氏の出身地である臼杵市在住の「首藤コレクション里帰り大分県推進協議会」会員と協力して、年譜パネル等の首藤氏の人と功績を紹介する解説パネルを作成し、展覧会場に設けた「首藤定氏顕彰コーナー」に掲示した。解説パネルは、展覧会終了後、臼杵市内の公的機関で活用される。また、同会会員を講師とする「首藤定氏を語る講座」を首藤氏が卒業した臼杵市立下南小学校と当館の2会場で開催し、臼杵会場では児童と地域住民、大分会場では一般県民を対象に首藤氏の人と功績を紹介した。

学校・教師との連携では、開催希望校を募り、10～11月に、豊後高田市立桂陽小学校、豊後大野市立緒方中学校、臼杵市立下南小学校の3校で当館の所蔵品を展示する「スクールミュージアム」を開催した。「スクールミュージアム」では、開催校の教員と協力して当館学芸員が事前授業等を行い、子どもたちが展示作品を選び、自ら、鑑賞者の児童生徒や地域住民に作品解説を行なう等の取り組みをし



「スクールミュージアム」(桂陽小学校)た。また、「大分県造形教育研究会」会員の教員5名と協力して、子どもたちの展覧会鑑賞補助のための「ワークシート」と子どもたちが探偵となって首藤さんが失った作品を探すという「子ども美術館—首藤コレクションを探せ!—」のプログラムを作成した。「こども美術館」には同会会員3名が芸館サポーター5名とともにスタッフとして参加した。

(3) 成果物について

展覧会のポスター、チラシを作成し、県下の学校や文化施設、官公庁、報道機関、展覧会の協力者、特別協賛者を中心に幅広く配布し、本事業の周知を図った。また、美術の教員を中心とする「大分県造形教育研究会」会員の5名と協力して、小中学生を対象にした展覧会鑑賞補助のための「ワークシート」を作成し、入館者に配布したほか「親子美術鑑賞会」や学校の団体鑑賞等で活用した。



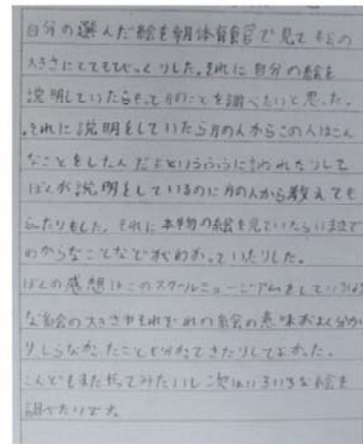
ワークシート(表・裏) B4 二つ折り

(4) 参加者の反応

本事業では、通常実施する「展覧会アンケート」、「こども美術館アンケート」、「スクールミュージアムアンケート」に加え、展覧会場に設けた「首藤さんにお手紙を書こう」のコーナーでも観覧者の反応を知ることができた。観覧者が専用の用紙に感想等を記入し、直接壁面に掲示したこのコーナーには、幼児から高齢者まで648通の手紙が掲示された。その中には、年齢を問わず、食糧と引き換えにコレクションを手放した首藤氏の偉業を称え、首藤氏に感謝し、さらに今回コレクションを鑑賞する機会を得たことを喜ぶ声が多かった。また、「スクールミュージアム」や「こども美術館」をはじめとする関連事業に参加した地域住民や教職員、子どもたちは、事業に主体的に係わることで得られた深い美術体験を喜び、今後も同様の体験をすることを希望している。



「首藤さんへの手紙」



「スクールミュージアム」の感想

(5) 芸術拠点形成事業を実施したことによる効果

- ① 県民の長年の要望に応え、首藤コレクションの全体像を紹介する初めての展覧会を開催することができた。
- ② これまでの美術館が行う事業は、美術館が計画し県民は観客として一方的にサービスを受ける立場にあった。本事業は、県民が企画立案の段階から主体的にかかわる県民参加の展覧会として実施された。首藤定氏の功績の顕彰をはじめとする様々な関連事業を地域や学校と連携して行ったことにより、相互の交流と理解、協力関係が深まった。
- ③ 関連事業を美術館との協働作業をとおして、地域住民や、教職員、子どもたちが主体となって実施したことにより、「自分たちの展覧会」、「自分たちの美術館」という意識が高まった。
- ④ 鑑賞教育の教材を教職員と協力して作成したことで美術館と教育現場の鑑賞教育の共通認識が深まった。
- ⑤ 多数の地域住民や子どもたちが地域文化の掘り起こしに積極的に関わり、優れた文化資源を地域に定着させ、次世代に継承していくうえで効果があった。また、顕彰すべき地域文化資源に対する一般県民の関心を広く喚起し、各地の地域振興と一体となった展覧会運営として、継続性が生まれた。

(6) 新聞記事等
○新聞記事

2007年(平成19年)11月17日(土曜日) 大分県 大分市

終戦時 美術品と食料交換し 在留邦人援助
首藤定氏の功績 母校児童学ぶ

大分市で来月里帰り展

大分市出身の美術家・首藤定氏(1900-1980)は、終戦時、美術品と食料を交換し、在留邦人を援助した功績で知られる。その功績を後世に伝えるため、母校の大分市立大分小学校で、来月12月1日から12月17日まで、首藤定氏の功績をテーマにした展覧会が開催される。首藤氏は、大分市立大分小学校の卒業生で、大分市立大分小学校の児童が、首藤氏の功績を学ぶ機会となる。首藤氏は、大分市立大分小学校の卒業生で、大分市立大分小学校の児童が、首藤氏の功績を学ぶ機会となる。

読売新聞(大分版)
平成19年11月17日 朝刊

文化

在留邦人救った首藤コレクション
ロシアから里帰り公開中

来月まで大分

大分市立大分小学校で、来月12月1日から12月17日まで、首藤定氏の功績をテーマにした展覧会が開催される。首藤氏は、大分市立大分小学校の卒業生で、大分市立大分小学校の児童が、首藤氏の功績を学ぶ機会となる。

朝日新聞(全国版)
平成20年 1月16日 朝刊

同様の新聞記事	大分合同新聞	平成19年11月30日	夕刊
	大分合同新聞	平成19年12月11日	朝刊
	読売新聞(大分版)	平成19年12月12日	朝刊
	大分合同新聞	平成19年12月20日	夕刊
	大分合同新聞	平成19年12月27日	夕刊
	大分合同新聞	平成20年 1月 7日	朝刊
	大分合同新聞	平成20年 1月22日	朝刊
	大分合同新聞	平成20年 2月 5日	朝刊
	大分合同新聞	平成20年 2月14日	夕刊

○テレビ

NHK大分放送 「大分ホットニュース」

平成19年12月17日～20日 18時10分～18時59分(5分程度放映)

NHK全国放送 「新日曜美術館アートシーン」

平成20年1月13日 9時45分～10時00分(4分程度放映)
(再) 20時45分～21時00分

OAB大分朝日放送 「おおいた情報大事典 首藤コレクションに会いに行こう」

平成20年1月5日 9時45分～10時00分(15分程度放映)

臼杵ケーブルネット 「臼杵の偉人 首藤定」

平成20年1月21, 22, 28, 29日 放送時間不定(13分程度放映)

NHK大分放送 「ししまるテレビ 特集 首藤コレクション」

平成20年1月18日 20時00分～20時30分(30分程度放映)